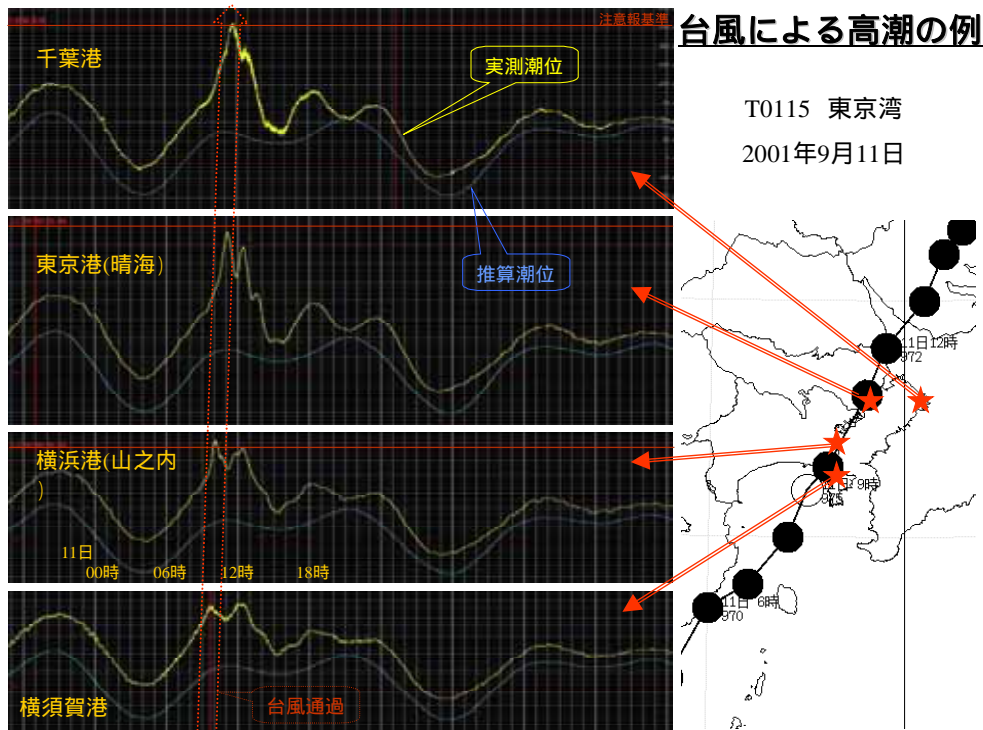


様式 - A

用語	潮位	平常(の)潮位	満潮・干潮	大潮	高潮
よみ	ちょうい	へいじょう(の)ちょうい	まんちょう・かんちょう	おおしお	たかしお
解説	潮位基準面から計った海水面の高さで、港湾に固有な振動や波浪の影響を除いたもの。	潮汐は主として月や太陽の引力等により生じる海面の昇降現象で、天体の運行に関する知識から予測することができる。このようにして予測した潮汐を天文潮という。注意報や警報文では、天文潮のことを平常潮位または平常の潮位とよぶ。	一日の潮位の変化のなかで、高い方のピークになった状態のことを満潮といい、低い方のピークとなった状態のことを干潮という。それぞれ、一日に一回ないし二回ある。	干潮と満潮とで潮位の差が最も大きくなった状態のこと。地球と月と太陽の相対位置がほぼ直線状に並んだときにおこる。	台風や発達した低気圧に伴う気圧降下と強風等のため、天文潮に比べて海面が異常に上昇する現象。高潮の高さは、実際の潮位とその時刻の天文潮との差(潮位偏差)で表す。

下図に2001年台風第15号の通過に伴う東京湾の各観測所での高潮の例を示す。台風の通過に伴って潮位のピークが2回現れていることに注目。このときの東京湾の満潮時刻は昼前頃だった。



用例 (主に活用される場面)
 東京湾では、台風の接近に伴い、次第に潮位が上昇しつつあります。今後風が強まることで急速に潮位が上昇するおそれがあります。今日11時から12時頃にかけて高潮に注意してください。
 浜通りの沿岸部では、今日15時から22時にかけて高潮に注意してください。今回の高潮は、東京湾平均海面上1メートル前後の見込みです。
 小名浜港では 11日15時から11日22時にかけて注意
 満潮時刻 小名浜港19時58分、相馬港19時47分

関連用語・類似用語	潮位基準面(関連用語)			
	東京湾平均海面(関連用語)			

注意すべきポイント (防災上の注意すべき点)
 台風による高潮は、台風の進路や風速に大きく左右される。一般に、台風の進行方向の右側にあたる湾では風が吹き寄せるため潮位が高くなりやすいが、上の図でもわかるように、台風中心が通過した後に再び潮位が高くなることもある。これは、港の形状や吹き返しの風などの影響によると考えられる。また、高潮は満潮時刻ではなくとも発生することに注意が必要である。